

佐倉フィルハーモニー管弦楽団

第40回 定期演奏会

コープランド

市民のための
ファンファーレ

クーセヴィツキー

コントラバス協奏曲

レスピーギ

リュートのための
古風な舞曲とアリア
第3組曲

バルトーク

管弦楽のための
協奏曲



佐倉市民音楽ホール20周年記念事業

指揮：三原 明人 / AKIHITO MIHARA

コントラバス独奏：村上 満志 / MITSUSHI MURAKAMI

2004年7月25日(日) 14:00 開演

佐倉市民音楽ホール〈京成臼井駅南口徒歩4分〉

入場料 700 円 (全席自由)

三原 明人 指揮

AKIHITO MIHARA



プロフィール

1961年東京生まれ。ヴァイオリン、ピアノ、作曲を学び、東京芸術大学でヴィオラを専攻、その後桐朋学園、ウィーン国立音楽大学で指揮法を修めた。1989年オランダで行われた「第2回キリル・コンドラシン国際青年指揮者コンクール」で第2位。オランダ放送フィルを指揮してアムステルダムでデビュー以来、1989/1990のシーズン、ウィーン・フィルでレナード・バーンスタインのアシスタント、1991年よりオペラ作品などで外山雄三、広上淳一各氏のアシスタント、また1996年ベルリン・フィル来日公演でクラウディオ・アバドのアシスタントを務めるなど研鑽を積みながらヨーロッパと日本を中心に各地で活躍。これまでにオランダ放送フィルのほか、ドイツ・ハレ国立フィル、ブタペスト MAV 響、リスボン・メトロポリタン管、フィンランド・クオピオ響、ソフィア・フィルなど、また日本では東京都響、読売日響、日本フィル、東京フィル、札幌響、山形響、群馬響、神奈川フィル、名古屋フィル、大阪センチュリー響、広島響、オーケストラ・アンサンブル金沢など各地に客演。1997年フィンランド・クオピオ響を率いて来日公演を行い、13曲にも及ぶオール・シベリウス・プログラムを指揮して高く評価された。1998年にはブルガリアの名門ソフィア・フィルにデビュー、ベートーヴェン、ブラームスなどの作品でソフィアの聴衆を熱狂させた。今後の活躍が大きく期待される注目の指揮者の一人。

村上 満志 コントラバス独奏

MITUSHI MURAKAMI



プロフィール

島根大学卒業後、東京芸術大学へ入学。同学4年在学中に東京都交響楽団へ入団。1985年から同団を退団する2001年まで首席奏者を努める。東京芸術大学卒業後ドイツ政府給費留学生(DAAD)として渡独。ベルリンフィル首席奏者ライナー・ツェパリッツ教授の薫陶を受ける。帰国後はオーケストラ活動を中心に安倍圭子女史の主宰する東京五重奏団に参加する等の室内楽活動やオーケストラとの共演ソロリサイタル等、ソリストとしても活躍。オーケストラとの共演では、東京都交響楽団、広島交響楽団、仙台フィル

ルハーモニー管弦楽団とクーセヴィスキー、ディッターズドルフの協奏曲を共演。

現在は仙台フィルハーモニー管弦楽団首席奏者を努める傍ら昭和音楽大学、名古屋音楽大学、東京音楽大学に於いて後進の指導にも当たっている。

団員募集

- 募集楽器…ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ・コントラバス・ファゴット・クラリネット
- 練習日時…毎週日曜日 18:00～21:00 ●練習場所…佐倉市民音楽ホール地下練習場、他
- 連絡先…坂本 TEL 043-487-3713